

2020年度介護福祉士養成のための奨学金支給対象者を決定

公益財団法人SOMPO福祉財団（理事長 二宮雅也、以下「SOMPO福祉財団」）は、2020年度介護福祉士養成のための奨学金を支給する12名を決定しました。

1. 介護福祉士養成のための奨学金制度の概要

SOMPO福祉財団が実施している「介護福祉士養成のための奨学金制度」は、社会福祉の分野で人材不足となっている介護福祉士をめざす学生の育成を図ることを目的としています。介護福祉士を目指す優秀であるが学資の支弁が困難と認められる学生（2年制専修学校）、生徒（福祉系高等学校）に返済義務のない奨学金を2年間支給するものです。

専修学校学生：月額3万円、福祉系高等学校生徒：月額2万円

SOMPO福祉財団では、1992年から本制度を開始し、昨年度までの28年間で奨学金対象者は288名にのぼり（奨学金総額約2億円）、卒業生は全国の特別養護老人ホーム等の介護関連施設で活躍しています。

2. 2020年度奨学生

2020年度は、専修学校生については指定校25校に加え、財団ホームページに掲示した募集要項を通して指定校以外からも募集を行い、19校の指定校から応募がありました。

本年度から全国の福祉系高等学校への奨学金給付を開始し、5校から応募がありました。

有識者で構成する選考委員会において選考を行い、12名の奨学生を決定いたしました。詳細は以下のとおりです。

〔2020年度介護福祉士養成のための奨学生所属の学校〕

所在地	学校名（専修学校）
北海道	北海道介護福祉学校
新潟県	北陸福祉・保育専門学院
栃木県	栃木介護福祉士専門学校
千葉県	江戸川学園おおたかの森専門学校
和歌山県	和歌山社会福祉専門学校
岡山県	旭川荘厚生専門学院
高知県	高知福祉専門学校

所在地	学校名（福祉系高等学校）
秋田県	六郷高等学校
静岡県	静岡県立磐田北高等学校
長崎県	長崎玉成高等学校
鹿児島県	加世田常潤高等学校
沖縄県	真和志高等学校

<SOMPO福祉財団について>

SOMPO福祉財団は、損害保険ジャパン株式会社の出捐を受け、社会貢献活動の一翼を担う財団として設立された公益法人です。同財団の主な活動は本助成のほか、社会福祉・社会保険・損害保険・ジェロントロジー（老年学）等に関する研究助成や研究会・講演会を行うとともに、わが国における優れた社会福祉学術文献の表彰（「SOMPO福祉財団賞」）およびこの受賞者による講演会・シンポジウムを行っています。

以上